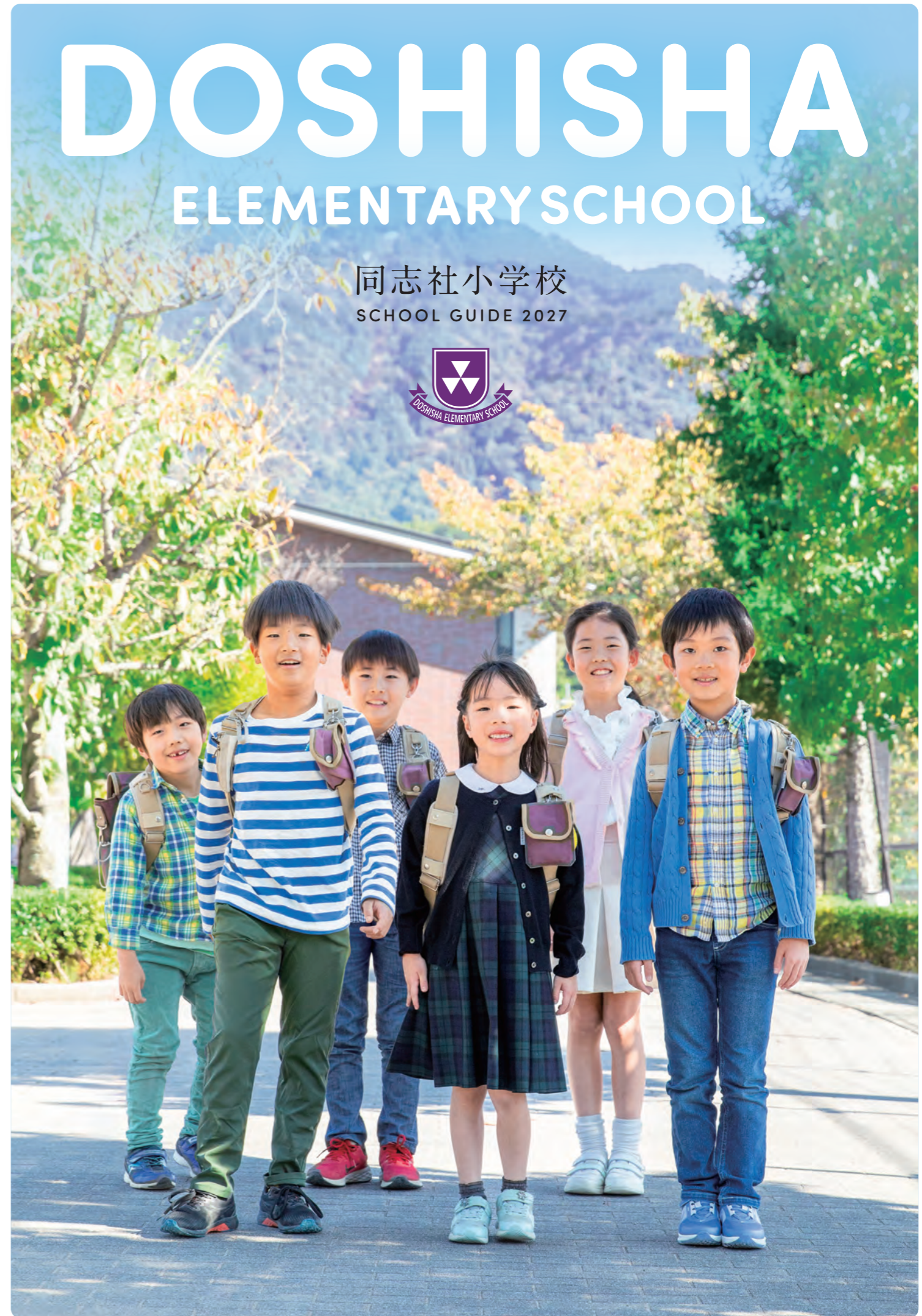


# DOSHISHA

## ELEMENTARY SCHOOL

同志社小学校  
SCHOOL GUIDE 2027



「えらい人になるよりも  
よい人間になりたいな」



## 同志社小学校校歌

谷川俊太郎 作詞 / 大中恩 作曲

かんじる ゆめみる といかける  
ころは ふしぎな おおきなへや

もりのみどり うみのあおへと  
どこまでも すきとおる

せかいは とってもうつくしい

かんじる つたえる おもいやる  
からだは やさしい ちいさなうちゅう

ひとのいたみ かなしみみつめ  
ほほえんで てをつなぐ

あすをねがって いのるきょう

えらいひとになるよりも  
よいにんげんになりたいな

どうししゃしょうのわたしたち



### 目次



同志社小学校校歌	2	STEAM教育	19
教育の柱	3	特別授業・課外活動	21
同志社の教育理念	5	1日の流れ	23
道草教育「学ぶって楽しい！」を知らう	7	学校行事	24
「道草の先」にある自分だけの新発見	9	同志社の一貫教育	25
国際交流	13	連携プログラム	26
教育環境	15	卒業生からのメッセージ	27
授業紹介	17	ご挨拶	29
ICT教育	19	学校制成品/交通アクセス	29

同志社小学校が大切にしている

# 3つの教育の柱

謙虚であり、自由な存在でありつつも、正しく判断し  
内なる声としての「良心」に従い、自分を律して行動する。

このことは、とても難しいことですが、

同志社小学校が大切にしていることです。

その内側から出てくる「良心」を、

さまざまな日常の活動や学びから

身につけてほしいと願っています。

それこそが、本当の意味での「えらい人」、

すなわち、「よい人間」に近づく道筋なのです。

教育の柱

見えないものを感じる時間

キリスト教主義 **良心の涵養**

内なる声（良心）が示す真正の自由に基づいた生き方を



毎日の礼拝  
Worship Service

毎日の礼拝では、教員が交代で話をし、その中で、一人ひとりが自分を見つめつつ、他者のことを思いやりながら祈る時をもちます。また、毎月の誕生者祝福では、生かされていることへの感謝の時をもちます。



宗教の時間  
Religion Class

聖書の舞台は、場所においても時間においても距離があります。それを、いかに身近なものにできるかということに心を配っています。生き方の羅針盤として、聖書の持つメッセージを理解し、実践できる人になってほしいと願っています。



宗教行事  
Religious Ceremony

花の日礼拝や収穫感謝礼拝などでは、自分たちの生活は、誰かに支えられているということを理解し、感謝の気持ちを大切にしています。クリスマスでは、身のまわり、また世界の共に生きる仲間を意識し、感謝のしるしとして、献げ物をします。

教育の柱



自ら考え、行動する

自由主義 **自治自立の精神**

一人ひとりが自ら考え行動する姿勢を育む学びの機会を



ワイルドローバー(異年齢)活動  
共生の精神を育む

全校児童が力を合わせ、清掃、スポーツフェスティバル、遠足などの活動を行います。学年の枠を超えたさまざまな活動を通して、思いやりの心や協調性を育みます。



交流活動  
人や社会とふれあいながら学ぶ

本物と出会う時間や社会とつながる学びを大切にしています。他校との交流や、地域の自然や文化にふれる体験学習など、多彩な教育プログラムを用意しています。



探究活動  
主体的に学ぶ姿勢を養う

知的好奇心を高める機会として、さまざまな施設や研究機関と連携した学習を実施しています。研究活動やフィールドワークを通して、主体的に学ぶ姿勢や自分の考えを発信する力を育みます。

教育の柱



世界を知り、体験する

国際主義 **国際人の育成**

違いを超えて、つながりあう喜びを



言葉  
伝える喜びを知る

世界に目を向け、「伝えたい」という思いを大切に、「通じた」という喜びを感じられる授業を行っています。バラエティーに富んだ体験を通して、意欲的に学ぶ姿勢を育みます。



文化  
違いを認め、視野を広げる

言語の背景にある文化的側面に目を向けた交流を展開しています。外国からのゲストを招いて、くらしや考え方の違いについて学ぶなど、本物の国際感覚を身につけます。



ICT  
総合的な学力を磨く

さまざまなアプリケーション等を利用し、総合的な学力の向上を目指します。また、ネット環境を活用した海外の学校との交流を通して、世界を身近に感じることができま



同志社の創立者

新島 襄

Joseph Hardy Neesima  
(1843 - 1890)

同志社は1875年(明治8年)新島襄によってキリスト教主義・自由主義・国際主義の精神を礎に創立されました。「一国の良心ともいうべき人物を育成する」ことが新島襄の願いです。キリスト教を徳育の基本として、知育、体育にもすぐれ、良心を手腕に運用する個性豊かな人々を世に送り出そうと努めたのです。新島襄は教育宣言の中で、『一国の良心』について次のように述べています。

「一国を維持するのは、決して二、三の英雄の力ではない。実に一国を形成する、教育があり、知識があり、品性の高い人たちの力によらなければならない。これらの人たちは『一国の良心』と言うべき人たちである。そして私たちはこの『一国の良心』[良心の全身に充滿したる丈夫(ますらお)]ともいうべき人々を養成したいと思う。」

新島襄は一つの私立学校の創立者であったばかりでなく、明治という日本近代化の流れの中でキリスト教精神に基づいた指導的な思想家でした。

彼の教えを受け継いだ数々の教育者たちの手によって、人間性の根幹たるものを育もうとする「同志社スピリット」とも呼ぶべき、独自の教育理念が確立されていきました。新島が理想としたこの教育理念は、150年を経た現代社会においても、色褪せるところがますますその重要性を増しています。



### 良心教育を目指して 良心碑

「良心之全身ニ充滿シタル丈夫ノ起リ来ラン事ヲ」

良心を手腕に運用する人物、一国の良心ともいうべき人物を輩出したいという、新島の教育理念を表明した、同志社教育のシンボルです。

スクール・カラーは、Purple&White(紫と白)の2色です。紫はロイヤル・パープルで日本の古代紫と江戸紫の中間色に相当します。創立者新島襄が学んだ米国アモスト大学のスクール・カラーと同色です。



DOSHISHA SPIRIT  
ONE PURPOSE

# 同志社の教育理念 受け継がれる同志社の精神

## 新島襄と同志社にゆかりの深い人たち

同志社小学校のクラス名は、これら3人の名前にちなんでつけられています。

Davis

ジェローム・ディーン・デイヴィス  
(1838 ~ 1910)  
同志社英学校初代教員



Hardy

アルフォーアス・ハーディー  
(1815 ~ 1887)  
新島襄を支えたアメリカの父



Learned

ドウェイト・ウィットニー・ラーネッド  
(1848 ~ 1943)  
同志社大学の基礎をつくった人物



# 道草教育

## 「学んで楽しい!」を知ろう

同志社小学校では、子どもたち一人ひとりの自由な発想を大切に、学ぶことそのものを楽しみながら理解を深めていくことができるような教育を日々心がけています。それは与えられる学びではなく、自ら答えを導き出す学びであり、その答えにいたる過程や思考のプロセスを大切にしたい学びです。開校以来、私たちが実践してきた道草教育には、「学ぶことは楽しい!」と実感できる仕掛けがたくさんつまっています。

### 学校の外も 学びのフィールド

社会に目を向けるとそこにはたくさんの知恵や技術がある。学びは、決して教室の中だけにだけあるのではない。

### 仲間と共に学ぶ

自分だけでは限界があることも互いの協力で世界が開ける。それぞれの良さを生かす。

### テーマは 自分の興味から

見たい、聞きたい、やってみたい! 一人ひとりの好奇心を出発点に、とことん探究する楽しさを味わう。

### 本物から学ぶ

さまざまな研究機関とつながり専門知識と出あい実際の体験から学びを深める。

### 学ぶ力を 育てる 仕組み

自分らしく  
未来を  
ひらく人へ

### 未来へ続く学び

小学校での学びは決して小学校で終わるものではない。そこから始まる未来への助走となる。

「考える」から  
「わかる」へ

「なぜ」と問いかけ自分で考え抜き本当の理解につながる経験をする。

自分らしさを  
伸ばす

それぞれが良さを認め合えば唯一無二である自分の存在を、自分らしさを大切にできる。

伝える喜び

自分の考えていることをどうやって人に伝えるのか。わかってもらえた喜びを感じる。

主体的な  
学びが  
もたらすもの

学ぶことを学ぶ

学ぶ価値を見つけ出し、感性をみがき、受け身ではなく自発的に、情熱をもって学びに向かう。

#### Message

#### 「人」を育てる学び

教諭 南 大我

校祖・新島襄は「良心の全身に充滿したる丈夫の起り来らん事を」(良心が全身に充滿した青年が現れることを望んでやまない)という言葉を残しています。これこそが本校の「道草教育」の根っことなるものであり、目指す子ども像です。どんな知識も、良心を心根として振るわなければ、世のため人のためになり得ません。だからこそ日々の授業では、「何を学ぶか」だけでなく「どのように学ぶか」を大切に、子どもたちを良心溢れる「人」として育てることを目指しています。そのような学びは、一人ひとり違う個性をもった子どもたちとの協働の中でこそ実現します。オンラインやオンデマンドなど便利で効率的な学びが溢れるこの時代において、同志社小学校が掲げる「道草教育」では、「学校で学ぶことの価値」を実感できることと確信しています。

# 「道草の先」 にある 自分だけの 新発見

道草研究では、子どもたちが選んだテーマに沿って研究し、多様な表現活動に取り組みます。学びの過程において子どもたち一人ひとりに寄り添い、子どもたち自らが主体となって行動しようとする芽を見逃すことなくサポートします。



## 道草発表会

各学年ごとに共通のテーマに沿って、道草研究やプロジェクト活動に取り組み、その成果を発表します。

SDGs 道草×SDGs=世界の問題を自分ごととして考える

DES脱プラ お菓子キャンペーン



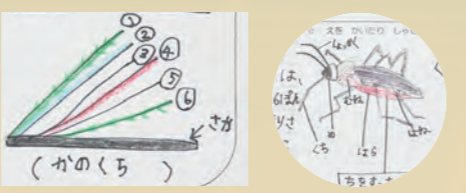
オンライン打ち合わせ



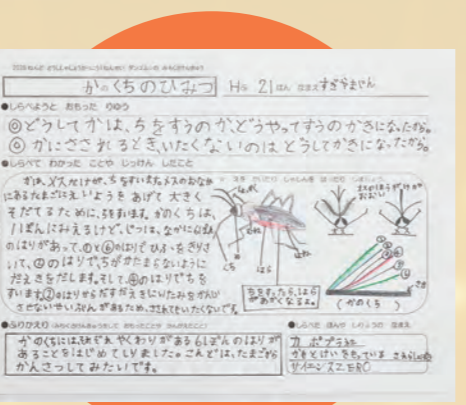
持参した容器に量り売り



## か(蚊)のくちの秘密



蚊の口がどうなっているのか、とても細かいところまで調べていますね。絵も丁寧に分かりやすいです。蚊は小さな体ですが、6本の針を使いこなして血を取っていたんですね!



外で遊んでいるとき、知らないあいだにかによさされます。かにさされると、痛くないのはどうしてなのか、またどうやって血をすうのが気になりました。かは、メスがおなかの卵に栄養を与えるために血をすっていることがわかり、人間のお母さんと同じだなと思いました。

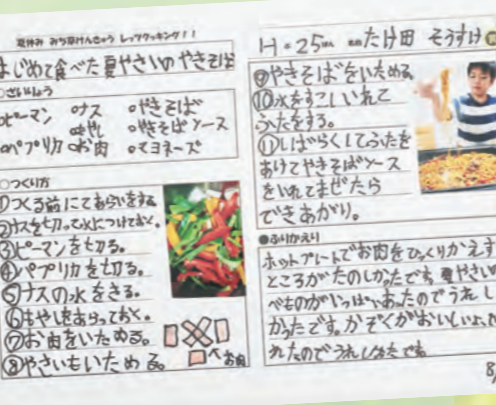


1年 武田 颯介

## はじめて食べた夏野菜のやきそば



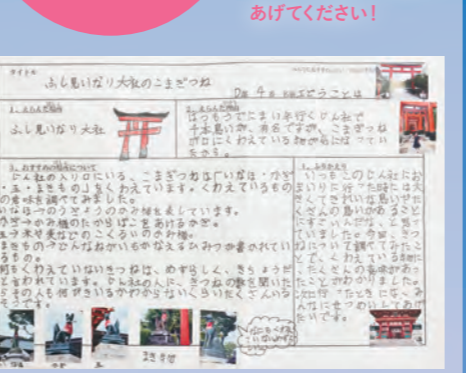
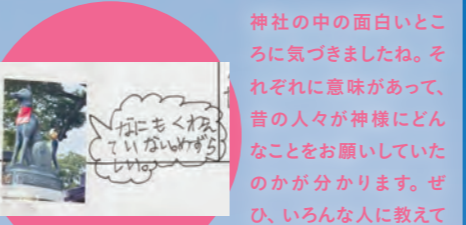
旬の食材のおいしさを、自分で調理して体験。夏野菜を細かく丁寧に切ったことが写真から分かります。家族からも「おいしい」と言ってもらえて良かったですね!



2年 たけだ 颯介

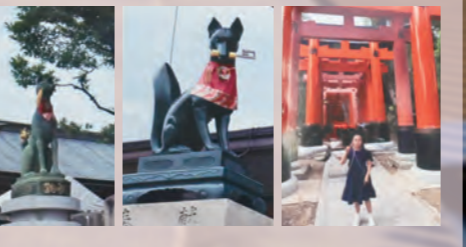
やきそばに夏の野菜を入れてみると、どんな味になるかなと思って、夏野菜をいろいろ入れてみました。お肉を、こげないようにひっくりかえすところがむずかしかったです。がんばったところは、夏野菜をいねいに切ったことです。はじめて作ったやきそばは、とてもおいしかったです。

## 伏見稲荷大社のこまぎつね



3年 西村 藍

伏見稲荷大社は、毎年、家族で初もうでに行く神社です。行くたびに、こまぎつねが口にくわえている物が気になっていたので調べてみました。くわえていた物は、「いなほ、巻物、玉、かぎ」で、それぞれに意味がありました。みんなにも、伏見稲荷大社へ行った時には、ぜひ見てもらいたいです。



## Respect わたしのあこがれの人



4年 西村 藍



あこがれの宮崎駿監督と作品のことを調べていくうちに、監督の平和への思いを知ることができました。監督の似顔絵やジブリキャラクターのたくさんイラストが素敵です!

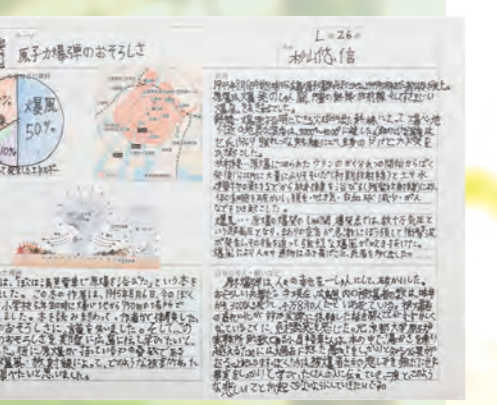
ジブリ作品に出てくるレトロなものが好きで、宮崎駿さんの絵にあこがれているため調べてみようと思いました。それぞれの作品の意味を深く知れてうれしかったです。また、宮崎駿さんの平和への願い(戦争はダメ)も知ることができました。にが おえを描くのがむずかしかったです。

## 原子爆弾のおそろしさ



5年 山手 信伸

原爆の本を読み、その恐ろしさに言葉を失ったと同時に、広島へ行って原爆の脅威を調べたいと思いました。作者が被爆した場所や原爆資料館などを訪れ、原爆が人々の幸せを一瞬にして破壊したことを知りました。唯一の被爆国に生まれたからこそ、原爆の悲しさを多くの人に伝えたいと思いました。



1冊の本との出会いをきっかけに、広島へ足を運んで原爆の恐ろしさを調査、丁寧にまもられています。自分も伝えていきたいという気持ちで、これからも大切にしてください。

## みんなが笑顔になる食を

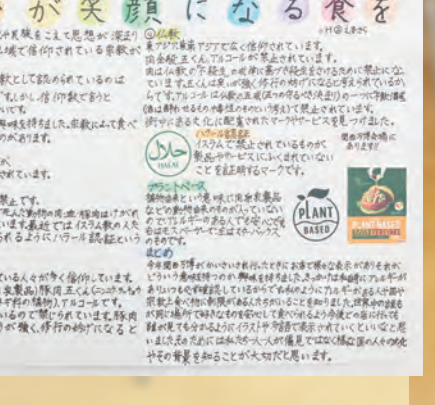


6年 沙織

関西万博に行った時、レストランにはさまざまな表示があり、宗教によって食べられない物があることを知って興味を持ちました。世界にはたくさん宗教があり、それぞれの文化があるので、もっと学んで理解を深め、みんな同じように楽しく食事ができればいいなと思います。



世界の主な宗教で禁じられている食べ物とその理由を調査。世界中の人・文化が集う万博ならではの気づきです。食文化の違いを越え、誰もが安心して食事を楽しむには? という新しい視点を持つことができましたね。



# 国際交流

さまざまな人との出会いを通じて異文化交流を大切にしてきた同志社小学校には、1年を通して世界の人々とつながる機会がたくさんあります。

## 海外の協力校・交流校



台湾

### 台東大学附属小学校

1895年創立 国立台東大学の附属小学校  
1300名からなる大規模校で、環境教育や地域文化教育の相互理解に向けての交流を行っています。日本からの距離も近く、さまざまな交流の形を模索しています。



### 淡江高級中学附属純徳小学校

1914年創立 台湾最初の私立神学校の附属小学校



淡江高級中学はかつては多くの日本人が学び、また同志社へ留学した台湾の学生もたくさんいました。2007年に授業の50パーセントを英語で行う附属小学校を開校。キリスト教主義の学校との友好を深めています。



オーストラリア

### St. Joseph's Primary School

1851年創立 オーストラリア ヴィクトリア州

私立のカトリック学校。ヴィクトリア州は、日本語教育に熱心で、日本語の講座も開講されています。相互に学校を訪問したり、Skypeを用いた授業を行ったりして交流を続けています。



### St Patrick's Parish Primary School Port Fairy

1849年創立 オーストラリア ヴィクトリア州

児童数約200名の私立のカトリック学校。6年生の短期留学先として、児童が授業参加したり、ホームステイをしたりするなど交流を実施しています。



アメリカ

### Mater Dolorosa Elementary School

1896年創立 アメリカ マサチューセッツ州



6年生の修学旅行時に訪問し数年にわたって交流を続けています。授業への参加、日本や同志社小学校について紹介するための発表を行っています。

## 海外の協力校・交流校より

ヴィクトリア州 ワーナムブル セントジョセフ小学校は、同志社小学校を協定校として歩めたことを大変幸運に感じています。私たちは、お互いに大切な友人をつくることのできたと児童が感じることができた特別な関係を築いてきました。学校教育の早い段階で国際的な関係をつくることの重要性は言うまでもありません。本校の児童は同志社の子どもたちとオンラインでつながり、自分たちが関心を持っていることをシェアすることをいつも楽しみにしています。学んでいる日本語を試したり、日本について知ることにも喜びを感じています。教員として同志社小学校の教職員との関係性を大切に思っていますし、私たちは素晴らしい友情を長年にわたって築いてきました。過去に実施してきたように、また、お互いの学校を訪問できる日を楽しみにしています。これからもどうぞよろしく。

キャサリン・リー

St. Joseph's Primary School in Warrnambool, Victoria, Australia has been so fortunate to have Doshisha Elementary School as a Friendship School. We have a special relationship in which our students feel that they have made good friends with each other. We value the importance of strong international relationships forged during the early years of schooling. Our students look forward to meeting Doshisha students online, and writing to them to share their interests. Our students enjoy practicing their Japanese language skills and learning more about Japan. As a teacher I value the relationship with the Doshisha staff and have built wonderful friendships over the years. Just as we have done in the past, we look forward to visiting each other again, when we are able to. Our kindest regards,

Catherine Lee



(写真 中列 右)

## 英語大会

暗唱大会・プレゼンテーション大会

同志社法人内全学校からの代表者が参加する英語大会(立石杯)は年に2回開催され、小学校の校内英語大会から選出された児童が発表をしています。英語での暗唱やプレゼンテーションをするよい機会となっています。



## 国際理解

協定校との交流に加え、世界のさまざまな状況にある子どもたちのことを考える意味でも、毎年クリスマスにフィリピン・ミンダナオに支援物資(文房具や衣服等)を送っています。



# 教育環境

開放感あふれる校舎が、  
子どもたちの自由な創造性や  
コミュニケーション能力を育みます。

設計コンセプト

## One Room School



「ワンルーム スクール」というコンセプトのもと設計された同志社小学校の校舎。どこにいても複数の教室が見渡せる造りは安全面に優れているだけでなく、教育の柱の一つである自由主義も象徴しています。クラスや学年を超えた活発なコミュニケーションを実現できる環境の中で子どもたちは多様な価値観や感性にふれながらのびやかに成長することができるのです。

### 教室

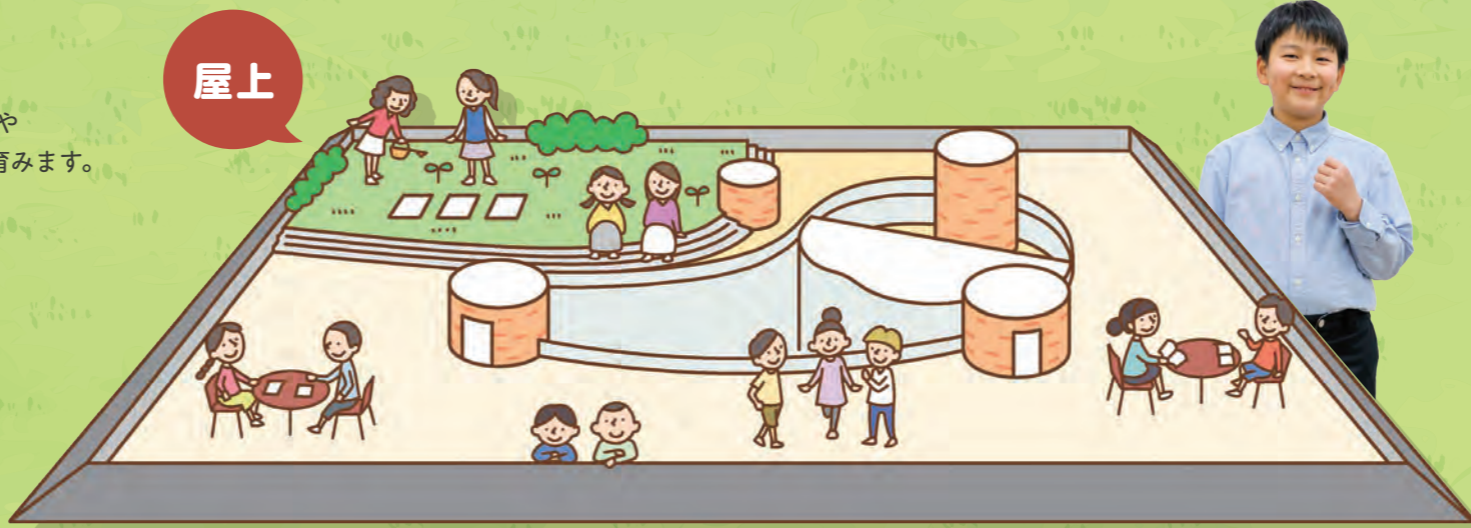


木のぬくもりを  
感じます!!

### チャペルコート



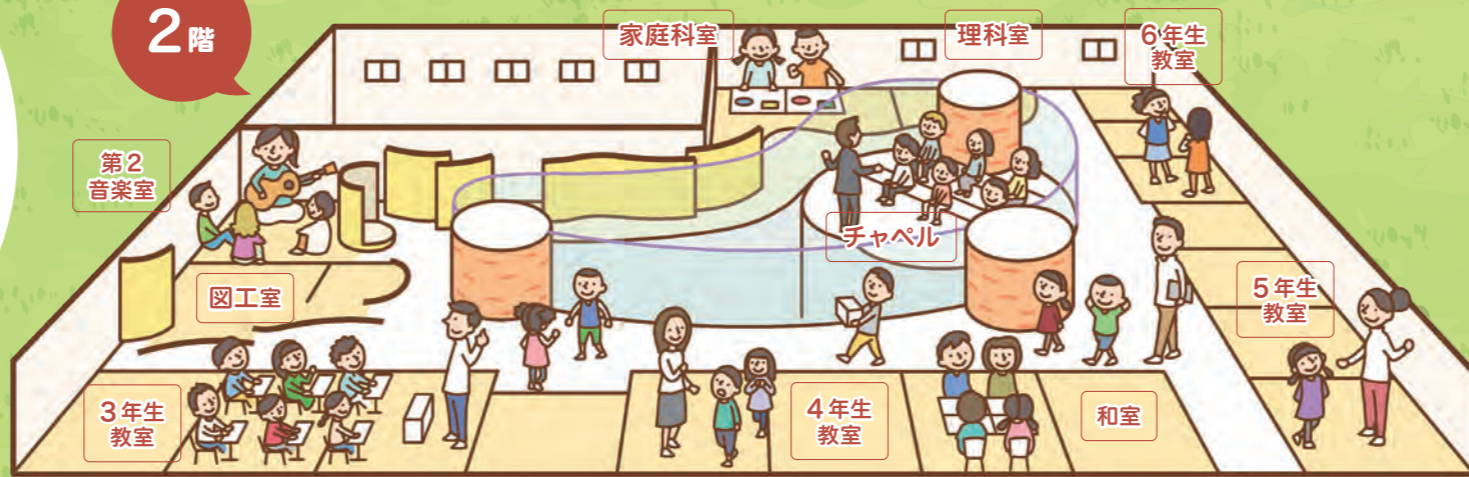
### 屋上



### 屋上



### 2階



### チャペル



最新設備で  
実験・観察ができます!

### 理科室



### 図書館

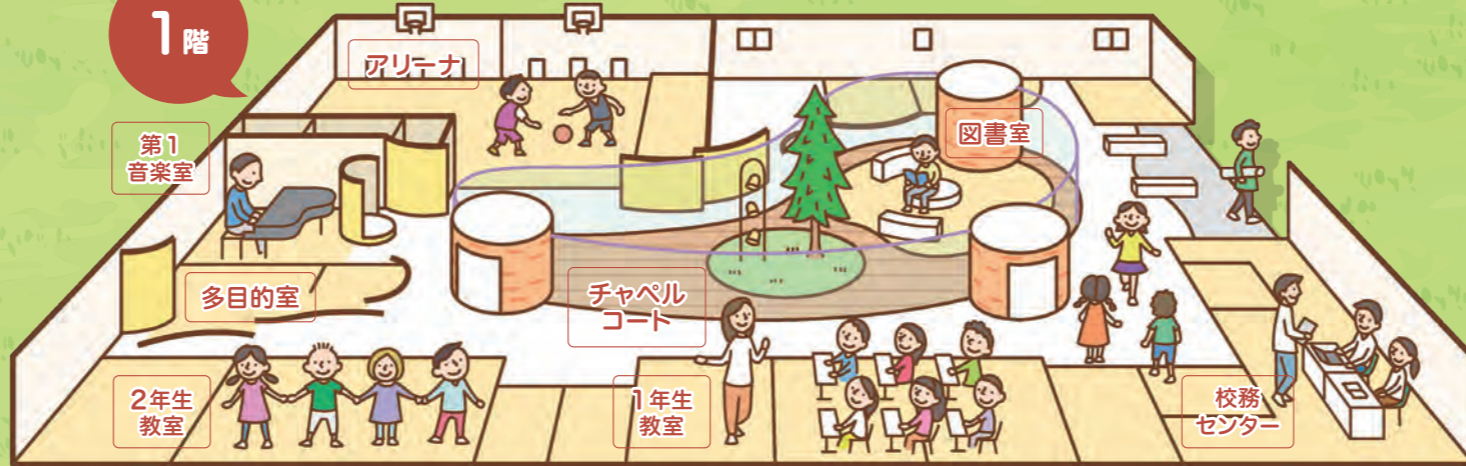


体育のほか  
講堂としても利用

### アリーナ



### 1階



まだまだ魅力ある場所が いっぱいあります!

2026年4月開設!  
アフタースクール

グラウンド



オープンスペース



家庭科室



和室



森の道



# 授業紹介 教育の特徴

学びの醍醐味や楽しさを体験し、本当の「わかる!」を手に入れよう  
 本当に「知りたい」ことを追究し、紆余曲折を経て答えにたどり着いたという経験や、友だちとの関わり合いの中で、知恵や力をふり絞ってやり遂げたという経験こそが、学びの醍醐味であり、楽しさだと考えています。子どもの内なる興味・関心や疑問を、本物との出会いや体験、友だちとの関わり合い、伝え合いを通して、心の底からの「わかる!」につなげていく、そんなプロセスを大切に授業に取り組んでいます。



## 国語

### 言葉の持つ価値を実感し、活用する

言葉の価値を見出し、体験的に学び取り、実感できる学習を大切にしています。実感としてつかみ取った言葉の価値は、さまざまな教科の学びを支えています。



## 理科

### 自然科学の不思議さと面白さをとことん味わう

充実した実験設備やICT、そして岩倉の自然環境を生かした取り組みや、さまざまな研究機関と連携した特別授業などを通じて、考えることを大切に授業を展開しています。



## 音楽

### 「楽しくなければ学べない」自分らしい音楽を見つけたい

思うままに音楽を感じ、自然に音楽の世界に浸れるような場づくりを心掛けています。そんな場で音楽に関わることで、自分らしい音楽を見つけたいと思っています。

## 時間割

### 1年生の時間割 (例)

	月	火	水	木	金
朝	礼拝 (8:30)				
1	図工	体育	国語	国語	算数
2		音楽	体育	ことば	英語
3	英語	英語	算数	算数	宗教
4	算数	書写	ことば	体育	国語
5	国語		道草	道草	
6	道草	国語		音楽	道草
7					

### 6年生の時間割 (例)

	月	火	水	木	金
朝	礼拝 (8:30)				
1	算数	社会	音楽	英語	算数
2	国語	算数	算数	書写	国語
3	図工	家庭科	体育	理科	道草
4			理科		国語
5	社会	体育	クラブ活動	国語	英語
6	体育	英語	クラブ委員会活動	社会	音楽
7	道草	国語		算数	宗教

※隔週で家庭科とクラブ活動の1時間が「道草」になります。

▼Pick UP▼ 道草教育はp.9で詳しく紹介しています!



## 社会

### 社会に関心を持ち、自分ができていることを考える

広い視野をもち、良心をもとに正しく判断する力が必要です。自分のできることを考え、提案する力を養うため、社会のさまざまな事象について真剣に考える体験型学習の機会を多く設けています。



## 算数

### 子どもたちの感性を大切に、楽しみながら深く学ぶ

数量や図形の基礎を知ること始まり、多様な考え方にふれることで、豊かな思考力を身につけ、数学的概念の深い学びを得ることを大切にしています。



## 図画工作

### 人と違うからこそおもしろい、自分を表現する

自分らしく表現することを大切にしています。感性から生まれたおもいを具現化するために、いろいろな方法を試し工夫する中で「世界に一つだけ」の作品が生み出されます。



## 英語

### 英語でおもいを伝え、世界を学ぶ楽しさを実感する

思いやりの心をもったコミュニケーションを通して、文化、宗教、習慣の違いを認め合える国際感覚を養い、世界中の人々との繋がりによる多種多様な学びを実現しています。



## 家庭科

### 衣・食・住の体験的な学びを通して、生活を豊かに

子どもたち一人ひとりの五感を大切にして、互いが関わり獲得した学び・気づき・発見によって、子どもたちが家庭の生活をより豊かにすることを目指しています。



## 体育

### 基本的身体能力を磨くことで生まれる高いコミュニケーション能力

授業はもちろん、行事や課外活動を通じて、一人ひとりの個性や感性を大切にしながら基本的な身体能力を磨き、身体を動かす中でコミュニケーション能力を育成します。



## ICT教育

ICT教育がつなく  
「わかる」「できた」「楽しい」が  
もっとそばにある学び

今日の社会は、ICT（情報通信技術）が生活や教育のあらゆる場面に浸透し、学び方や働き方を大きく変えつつあります。同志社小学校では、子どもたちがICTにふれることで学びを深め、未来の社会を切り拓く資質やスキルを養うことを大切にしています。



## 学校での学び

学びを広げる、深める

### タブレット端末



調べたことや考えたことをタブレット端末を使ってまとめます。より相手に伝わるよう、図や表、手描きの絵などを用いて工夫することも、学びの「楽しさ」につながります。

まとめた自分の意見を表現し、他者の考えと交流する際にもタブレット端末を活用。同じことを学んでも、とらえ方や考え方はさまざまであることに気づくことで、より視野を広げ、理解を深めます。



### 電子黒板



自分の調べたことや考えたことをより分かりやすく伝えるために、電子黒板を活用しています。一つの教材や誰かがまとめたこと、図や資料をすぐにみんなで共有できることも、「わかる」「できた」につながります。

### 探究活動



クラブ活動（プログラミングクラブ）では、プログラミング的思考を働かせた探究活動に取り組んでいます。IoT技術（モノとインターネットの接続）と暮らしがつながることを発見し、未来を見据える眼を育てています。

## 家庭での学び

学ぶ機会を確保する

### オンライン学習サイト



オンライン学習サイトを開設しており、学校外でも学びを進めることができます。休校期間中は、学習サイトに1週間の学習予定表や教員作成学習動画を配信したり、オンライン学習システムを活用したりして遠隔授業を行っています。

### 各教科の動画



## 京都府知事賞受賞

電気と注射器ポンプで動く  
クレーンゲームを  
考えました

6年 張 桜子さん

体の不自由な人などが、楽しく遊べて買えるクレーンゲーム型のマジックハンドを段ボールで作りました。電気と注射器ポンプで前後左右に動かし、注射器をポンプにして上下・開閉します。段ボールだけでは弱かったので、ボンドや竹ひご、針金を使用しました。動かしてみると、頭だけでなく手も使うため、手のリハビリにもなるなと思いました。



## 日本弁理士会関西会会長賞受賞

人間がどうやって  
声を出しているのかを  
調べました

6年 羽留 拓音さん

口腔の大きさや形を何度も調整したところが大変でした。ワイヤーで軟口蓋を上下させたり、磁石やテグスを舌を動かせるようにしたりの工夫をしました。発声はできませんでしたが、言葉を発する時ののどや口、鼻の動きがよく分かると思います。人が言葉を話す時、一瞬でとてもたくさんの複雑な動きをしていると分かりました。



## 同志社小の STEAM教育

自然界の不思議を発見し、理科、テクノロジー、創意工夫、教養や芸術、算数など多領域の能力を結集して挑む「自由研究」を理科で必修としています。毎年、研究作品が様々なコンクールで高く評価されています。

# 特別授業

本物体験を通して感性を磨き、情熱をもって学ぶ楽しさを味わいます。

## 音楽

第一線で活躍するプロによるアウトリーチを行うなど、本物の音楽にふれる



フルート演奏者の鎌田邦裕氏による演奏を身近で体感

## 理科

わくわくする体験によって科学を楽しみ、深く学ぶ



STEAM 授業  
大阪工業大学松野教授「ロボット」(左)  
大阪芸術大学安藤教授「アートサイエンス」(右)  
の授業

校外での研究発表  
京都いきものフェス(左)  
中谷財団成果発表会(右)



## 図画工作

本物の芸術家から学ぶ



絵本作家・谷口智則氏による絵本の授業

## 体育

全学年がクラス対抗で行う、知力と体力を結集した競技



ロードグラスリレー

## 道草



### 平和学習

(5年生) 長崎市の爆心地への訪問や、ユネスコの平和の鐘を鳴らそうなどの活動を通じて平和とは何かを考え学習に取り組み、その実現を祈りました。



(全校児童) ピース&ハーモニーウィーク  
桑原 功一さんの特別授業



(2年生) どうししゃゆうびんきょく

## 家庭科

「プラスチックゴミをアップサイクルしよう!」



(6年生) カエルデザインのアクセサリデザイナー  
川崎朱美子氏によるワークショップ

## 社会

地域の方々から学ぶ



(3年生) 京都市消防局の方による  
デモンストレーション

## SDGs

道草×SDGs= 世界の問題を自分ごととして考える



2022年度の京都府菓子工業組合との取り組みが  
新聞に掲載されました。

## クラブ



5・6年生はクラブ活動として  
普段の授業ではできないさまざまな体験をしています。

## 課外活動

放課後や休日を利用した活動により、子どもたち一人ひとりの個性を伸ばします。

### 陸上スポーツ教室

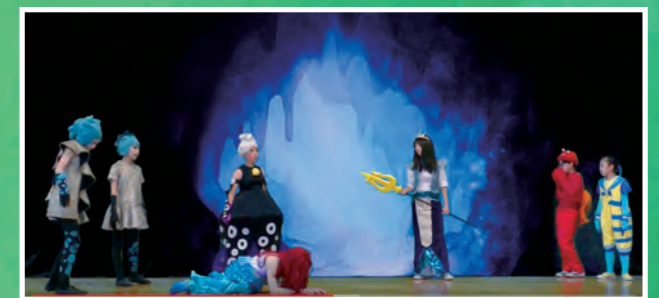


4～6年生約150人が参加する陸上競技の放課後クラブ。  
すべてのスポーツのもととなる「走」の原点を見つめ、活動しています。

### 音楽活動



自分らしい自由な表現を大切にしています。ミニオーケストラ、ミュージカル活動とも年間を通じて行っています。

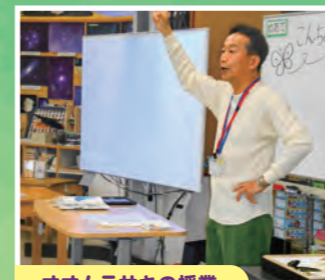


### ラクロス体験教室



ラクロスを一から学ぶことで、チームプレイの大切さや競技の楽しさなど多くの発見につながります。

### 自然学習



オオムラサキの授業



岩倉川の調査



岩倉川の清掃活動



自然を守るプロジェクト



7:50  
登校

8:30  
礼拝

# 1日の流れ

小学校での日々の生活を、  
ある日の1年生を例に紹介します。

8:45  
朝の会

8:55  
1限目

9:40  
2限目

10:40  
3限目

11:25  
4限目

12:05  
給食

13:10  
そらじ

13:30  
5限目

14:15  
6限目

15:00  
帰りの会

15:15  
下校または  
アフタースクール

## 学校行事

一瞬一瞬が笑顔と成長につながる日々。  
同志社小学校には、生きる力へとつながる多彩な学校行事があります。

### 友達との交流 それは小学校においてかけがえのない大切な学び

感染拡大防止の観点を中心に、常に児童の学びを大切に学校行事を再検討し、  
形を変えるなど、工夫をしながら実施しています。

<p><b>4</b></p> <p>始業式 入学式 授業参観・懇談会 入学おめでとうの会 ワイルドローバー結団式 なかよし遠足 校祖墓参</p>	<p><b>9</b></p> <p>始業式 授業参観・懇談会 外部講師を招いた特別礼拝 国際交流ウィーク</p>
<p><b>5</b></p> <p>良心探求（ハーモニー） ウィーク 花の日礼拝</p>	<p><b>10</b></p> <p>スポーツフェスティバル ハロウィンパレード 4年生宿泊体験学習 5年生宿泊体験学習</p>
<p><b>6</b></p> <p>修学旅行</p>	<p><b>11</b></p> <p>収穫感謝礼拝 クリスマスツリー点灯式 良心探求（ピース）ウィーク 創立記念礼拝 読書週間</p>
<p><b>7</b></p> <p>個人懇談 終業式 水泳教室 プログラミング教室 自由研究相談会</p>	<p><b>12</b></p> <p>クリスマス礼拝・祝会 終業式 個人懇談</p>
<p><b>8</b></p> <p>自由研究相談会</p>	<p><b>1</b></p> <p>始業式 創立者永眠記念礼拝</p>
	<p><b>2</b></p> <p>授業参観・懇談会 留学生ウィーク 1年生同志社幼稚園との 交流会 6年生法教育 6年生ポスターセッション</p>
	<p><b>3</b></p> <p>ワイルドローバー解団式 卒業記念礼拝 卒業おめでとうの会 卒業式 修了式</p>

### Pick UP 行事

#### スポーツフェスティバル

種目や応援を工夫して、チャレンジ！



#### 修学旅行

北海道へ3泊4日。函館では同志社のルーツをたどり、ルスツや  
洞爺湖などの大自然やアイヌ文化にも触れることができました。



# 同志社の一貫教育

一人ひとりを見つめ、個性と能力を豊かに伸ばす

同志社の一貫教育は、「良心教育」を建学の精神として、「キリスト教主義」、「自由主義」、「国際主義」を教育理念に掲げ、法人内各学校において、それぞれの発達段階に即した知徳体の全人格教育を粘り強く展開することによって、良心を手腕に運用する人物、つまり自治・自立の精神にあふれ、博愛精神に富み、個人の尊厳を重んずる人物、モラルに強い、高潔な人格を有する人物、そして国際社会で創造的な活動のできる人物を育成することを目的としています。同志社小学校からは、児童や保護者の希望に基づき同志社中学校、同志社香里中学校、同志社女子中学校、同志社国際中学校へ推薦によって進学する道が開かれています。



## 明心会 同志社小学校のサポートと会員相互の親睦を目的とする保護者会

保護者サークル	課外サークル
文化サークル (聖書・キリスト教に触れる会) —— 「虹の集い」	DJRC —— 「同志社ジュニアラグビーフットボールクラブ」
音楽サークル —— 「カタルバ」	DJTC —— 「同志社ジュニアテニスクラブ」
スポーツサークル —— 「ワイルドローバー」	

## 保護者の声 [ 明心会 会長メッセージ ]

明心会会長 大槻 紘平

同志社では、一人ひとりの個性と能力に応じた推薦進学制度を充実させ、幼稚園から小学校、中学校、高等学校、大学・大学院まで、一貫教育を実現しています。同志社小学校からは、本人や保護者の希望に基づいて、同志社中学校、同志社香里中学校、同志社女子中学校、同志社国際中学校へ推薦によって進学する道が開かれています。同志社小学校では、同志社建学の精神でもある「良心教育」を軸に、一貫校ならではの教育がおこなわれています。校歌にも「えらい人になるよりも、よい人間になりたいな」という歌詞がある様に、子供が持っている感性を最大限引き出し、人を愛すること、自然を大切にすること、勇気を持ってチャレンジすることなど、人間として本質的に大切な部分を、同志社小学校ならではのキリスト教や道草教育を通して、先生方が優しく、丁寧に教えてくださいます。学校に行けば、子供たちがいつも明るく元気に話しかけてくれ、良い意味での「子供らしさ」を体感させてもらい、元気をもらっています。明心会役員一同、先生方と協力し、全てのお子様達が安心安全に、そして、生き生き楽しい学校生活が送れる様に尽力して参りたいと思います。



# 同志社の連携プログラム

同志社における連携教育により幅広い学びを実現します

2つの大学・大学院、4つの中学校・高等学校、2つの小学校、幼稚園およびインターナショナルスクールを併せ持つ総合学園である学校法人同志社。そのメリットを最大限に生かし、同志社小学校では各学校と連携した教育プログラムを実施。幅広い教育活動を実現しています。

## 幼・小・中・高 全同志社 連携プログラム

### 同志社英語大会 (立石杯)



2015年度から始まった、幼稚園と小・中・高合わせて7つのすべての学校が参加する、法人主催の英語大会です。2学期にはプレゼンテーション大会、3学期には暗唱・弁論大会が行われ、他者の前で発表を行うことを通して、相手に伝わりやすい、実践的な英語力の向上を目指しています。

## 幼稚園 連携プログラム

### 幼稚園との交流会



1年生が幼稚園の年長さんを招待して交流をしています。道草研究で調べた昔遊びを、わかりやすく伝えて一緒に遊んだり、一緒に給食を食べたりしながら小学校の生活を紹介します。小学校の中では最年少の1年生ですが、2年生への進級を前に、先輩としての心の準備を整え、1年間で大きく成長したことを実感することのできる行事です。

## 中学校・高等学校 連携プログラム

### 天体観望会



毎年4年生の理科の特別授業として、同志社中学校・高等学校の天体ドームでの天体観望会を実施しています。同志社中学校・高等学校の先生や地学部OB・OGの方の指導のもと行う野外活動は忘れられない貴重な体験です。

### ようこそ先輩



同志社中学校の先輩たちを招いて課外活動で交流をしたり、中学校生活を紹介していただいたりしています。英語クラブによる英語の本の読み聞かせ、聖歌隊合同練習など、いろいろな場面で親身になって語りかけてくれる先輩たちの言葉が心に深く残る貴重な機会です。

## 大学 連携プログラム

### 法教育



ロースクールの先生方と大学院生の方に協力いただき、6年生を対象とした、模擬法廷体験を実施。本物の法廷と同様の施設で裁判の様子を体験し、弁護士や裁判官、裁判員になったつもりで真剣に考え、討論します。「小学生のための刑事裁判入門」として、毎年実施しています。

### サイエンスキャンプ



同志社大学理工学部において開催するサイエンスキャンプ。6年生が参加し、さまざまな最先端の科学を思う存分楽しむことができる貴重な機会です。電磁気学、エネルギー変換技術、電子顕微鏡、自動車のエンジン開発、火薬ロケット作りなどバラエティーに富んだ内容のプログラムを体験します。

### フォーミュラーカー大研究



同志社大学機械研究会をお招きして行う特別授業。学生が作製した本物のフォーミュラーカーを小学校へ運び入れ、運動場でエンジンの仕組みやスピードを上げる工夫などについて学び、走行実験に取り組みます。大学教授と学生の方々から「ものづくり」や「科学研究」のヒントをたくさん教えていただき、夏休みの自由研究へつなげます。

## 卒業生からの メッセージ

### 同志社小学校での学びを礎に、 未来へはばたく先輩たち

同志社小学校での6年間を通して、自分らしさを大切に、チャレンジし続けることの大切さを学び、そしてたくさんの思い出と共に卒業していった先輩たち。学びや経験を活かしながら、それぞれのフィールドで活躍している卒業生からのメッセージです。



仲田 諒子さん

同志社女子中学校・高等学校 教諭  
[2013年度卒業]

### 子どもの頃の先生方の姿が 教員としての原点に

子ども一人ひとりに寄り添ってくださった先生方の姿に憧れ、私も同じように成長を支える存在になりたいと教員を志しました。同志社小学校での経験で特に心に残っているのは、仲間と力を合わせて挑戦したチャレンジウィークです。30人31脚や学年全体での演劇など、一人では成し遂げられないことに一丸となって挑む経験を通して、お互いの大切さを実感できました。また、楽しさにあふれた理科の授業は、私が理系分野を好きになったきっかけです。何より先生ご自身が楽しそう、そんな魅力あふれる授業を受けた経験が今、教員である私自身が楽しんで授業をするという意識に繋がっています。教員としてはまだ未熟ですが、一人ひとりの生徒と向き合う中で私も成長していきたいです。

同志社女子は2026年に  
創立150周年を迎えます。



松井 美野さん

同志社大学1年次  
[2019年度卒]

### 「一步を踏み出す勇氣」を 育ててくれた場所

大文字駅伝で2位になれたことが、とても大きな思い出です。何かに一生懸命になることや挑戦すること、苦しい時に仲間と支え合うことの大切さを教えてくれました。もともと人を引っ張るようなタイプではなかった私が、中学では同志社創立150周年のロゴデザイン公募にチャレンジして採用され、高校では行事のまとめ役などさまざまなことにも挑戦しました。同志社小学校での経験が一步を踏み出す勇氣に繋がっていると思います。今後は同志社大学に進学して福祉を学びたいです。自分のデザイン力を活かし、福祉の制度や支援に関する情報を必要としている人たちに分かりやすく届けることで社会に貢献したいと考えています。



松井さんがデザインした同志社創立150周年(2025年)の記念ロゴ(当時、同志社中学校2年)。「同志社を構成する14の学校が連携する調和と一体感」「歴史と伝統から育まれた多様性」「未来の同志社を照らす光が差し込む窓」「国際感覚豊かな人物の育成という理念」などが表現されています。



堀之内 涼さん

京阪ホールディングス株式会社 勤務  
[2015年度卒]

### 私の可能性を広げてくれた 大切な原体験

同志社小学校での経験で、とりわけ印象に残っているのがチャレンジウィークで取り組んだ街づくりのワークショップです。理想の街を考え発表する活動を通して、街や暮らしへの関心が深まり、今の仕事に繋がる大切な原体験になったと思います。また、道草教育をはじめとする「なぜ?」を大切に学ぶの中で、分からなければすぐに調べ、考え抜く探究心が育まれました。今思うと驚くほど多様な経験をした小学生時代でしたが、子どもの問いを尊重し、挑戦を後押ししてくれる環境が、自分の可能性を広げてくれたと感じています。同志社小学校で培った主体性と探究心が、社会人となった今も大きな支えとなっています。

堀之内さんは、同志社創立150周年(2025年)の記念として制作されたオリジナル讃美歌『主の道を行こう』の作詞をされました(当時、同志社大学2年次)。「作詞には、新島先生が大切にされた愛と希望を持って歩いていくという想いを込めています。そのようなイメージを持って、この賛美歌を歌ってもらえれば嬉しいです」と堀之内さん。



YouTube  
オリジナル讃美歌  
『主の道を行こう』



## 良心に満ちた人物の養成

同志社小学校 校長 内山 伊知郎

現代の急速に発展する社会では、単に知識の習得だけでなく、しっかりとした自分を持ち、周囲の人と共存するように知識を適切に働かせることが大切になります。同志社小学校では、新島襄の考え方にに基づき、良心をもって知識を運用する力を培う教育を目指しています。毎朝の礼拝による落ち着いた優しい心の涵養、国際的な交流を通したグローバルな心の涵養などから、社会のなかでの自分の価値を発見し、周囲の人との調和ができるようになります。

また、本校の道草教育では、主体性を伸ばす場を提供し、実行力、思考力、創造力、公共性といった非認知能力を育てています。社会で活躍する人たちは、実行力などの非認知能力に長けていることが多く、そうした人たちは小学生時代の経験が生きています。

本校では、見せかけの偉さよりも社会を担う実力者の養成を念頭においた教育を進めています。「えらい人になるよりも、よい人間になりたいな」という校歌に含まれるメッセージは、そのことを問いかけています。今後とも本校で学んだ卒業生が率先して豊かな社会をつくり上げていくような教育ができるように尽力してまいります。



学校法人同志社  
総長・理事長  
八田 英二

わが国の私学はそれぞれ独自の教育活動を展開しています。そして同志社の教育活動は新島襄のキリスト教主義教育思想に根差しています。早稲田の創立者大隈重信侯は明治年間の功労顕著なる教育者として、新島襄と福沢諭吉の名を挙げ、「福沢先生は大いなる常識を備へて西洋の物質的智識の教育を施し、独立自主の倫理を説き且つ実行したる人なるが、新島先生は又之と趣を異にし、キリスト教主義の精神的教育を施し、生命あり活気あり真理を重じ主義を重ざる人物を作るを目的とせられたり」と評しています。建学の精神を高く掲げ、これからも同志社は一貫教育体制のもと一国の良心ともいべき人物の育成に努めてまいります。



同志社大学  
学長  
小原 克博

小学校での学びや人間関係は、後の人生におけるさらなる成長の基盤となります。自分の頭で考え、判断し、行動することのできる「自治自立の精神」や、他者に対する関心や気遣いといった利他的精神は、自分自身の人生を切り拓き、これからの社会を担っていく上で欠くことができません。こうした心のあり方を日々の生活の中で育てていくことのできる環境が同志社小学校にはあります。

同志社の設立者・新島襄は、自由を大切に、自らも自由人として生きた人物です。しかし、その自由は、わがままな自己主張ではありません。自らを省みる視点(良心や真理)を内に秘め、他者へと手を差し伸べることのできる自由です。

同志社は、このように新島によって示された未完の課題とも言える壮大な人間教育に挑戦し続けてきました。同志社小学校はそのフロントランナーと言えるでしょう。同志社小学校に連なるお一人おひとりの成長を教職員一同、見守っています。

## 「良心を手腕に運用できる人物」を育成する、同志社の教育

自由主義の学校、同志社。しかし、この自由はキリスト教に基づく「良心」が根源になければなりません。同志社小学校では、一人ひとりの児童を大切に、自由な発想で社会に貢献することのできる人物を育てていきます。

### 同志社小学校へのアクセス



#### 登下校の安全管理について

##### ICタグによる安全管理

子どもたちの登下校安全確保の一環として、登下校安全システムを導入しています。ICタグを所持した児童が登下校時に校門および叡山電車岩倉駅を通過した際、保護者の携帯電話やPC等のメールアドレスへメールが配信されるシステムです。

##### 登下校路は敷地内

登下校時に、最寄り駅から校門までの通学路において、交通量の多い交差点の6カ所に交通指導員を配置し、児童の安全を確保しています。学期始めなど、年間を通して、定期的に、教職員も電車内、最寄り駅での登下校指導を行います。

### 同志社小学校 制定品



#### 同志社リュック [通学かばん]

高学年用(右)については、4年生以上の希望者が使用できます。



低・中学年用

高学年用

#### 同志社小学校オリジナル キャラクター

##### べんけいくん

「弁慶号」という名の  
新島襄の愛犬、ビーグル犬。  
私たち一人ひとりを見守る  
「番犬」をイメージ。



説明会の詳しい情報はwebサイトを御覧ください。

同志社小学校 検索 [www.doshisha-ele.ed.jp](http://www.doshisha-ele.ed.jp)

メールマガジン「Ben-Kクラブ」  
入試に関連した情報や、学校の様子をメールにて  
ご案内いたします。ぜひご登録ください。